

平成 30 年 6 月 1 日
愛 媛 大 学

土木エンジニアの技術力の向上を目的とした 愛媛 ME フォローアップ研修・講演会を開催

このたび、愛媛 ME の会（愛媛社会基盤メンテナンスエキスパート会）と愛媛大学防災情報研究センターは、四国 ME^注をはじめ社会基盤施設の維持・管理に従事する土木エンジニアの技術力の向上を目的として、フォローアップ研修・講演会を開催します。

今回の講演会は、MEの会を主体とした産官学連携の初めての企画として、土木（ドボク）の魅力向社会に発信し伝えること（ツタワル）に尽力されている一般社団法人『ツタワルドボク』の片山英資氏をお招きし、その魅力ある講演より、インフラマネジメントと土木エンジニアのあり方について視野を広げます。

また、四国 ME の活動を報告し、相互の学習と情報の共有をおこないます。

注)我が国の社会基盤は、今後、急速に高齢化（建設後 50 年）の時代へと移行します。一方で、我が国の社会情勢は少子高齢化による人材（技術者）の不足などが極めて顕在化する時代となります。特に、四国地域のような社会環境の縮退が進みつつある地方圏においては両者の負荷はさらに深刻です。そのため、愛媛大学では 2013 年より「社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)養成講座」を開設し、俯瞰的な視野から専門や所属の立場を越えて地域の総力でもって社会基盤の維持管理(インフラマネジメント)に取り組む体制(ME の会)とそれを担う人材(四国 ME)の育成に取り組んでいます。現在、四国 ME は産官で合わせて 97 名に達し、その目的のための活躍を始めています。

[ME 養成講座 HP <http://www.cee.ehime-u.ac.jp/me/>]

つきましては、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時 : 平成 30 年 6 月 8 日 (金) 14:30~17:15

会 場 : 愛媛大学城北キャンパス内 南加記念ホール

プログラム : 詳細は別紙

14:40~16:10 講演 『一人でも多くの土木技術者が土木の意義と魅力を誇らしげに語るためにはどうすべきか』

一般社団法人『ツタワルドボク』代表理事・会長 片山英資氏

対 象 : 愛媛 ME の会会員、愛媛県内土木関係者、愛媛大学関係者 (定員 : 250 名)

駐 車 場 : 無 (公共交通機関をご利用ください)

※伊予鉄道市内電車「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 2 分

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門守衛室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください

※送付資料 4 枚 (本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携課

防災情報研究センター (山本、向井)

TEL : 089-927-9021

Mail : kensien@stu.ehime-u.ac.jp



MEフォローアップ研修

技術と広報が維持管理時代の両輪となり、新たな価値を創ることが、地球防衛軍を存続するカギになる！

講師



一般社団法人ツタワールドボク
かたやま えいすけ
会長 片山 英資



平成 30 年 6 月 8 日 (金) 14 : 30 ~ 17 : 15

会 場：愛媛大学城北キャンパス内 南加記念ホール
主 催：愛媛MEの会 / 愛媛大学防災情報研究センター
参加費：無料 (定員 250 名)

PROGRAM プログラム

14:00 ~ 14:30	受付
14:30 ~ 14:40	開会あいさつ 愛媛MEの会 相原 博紀
14:40 ~ 16:10	講演 一般社団法人ツタワールドボク 会長 片山 英資 氏
16:10 ~ 16:25	休憩
16:25 ~ 16:50	五大学連携シンポジウム in 高山に参加して ME4 期生 井田 光一
16:50 ~ 17:05	土木学会発表報告 ME 3期生 中屋敷 洋介
17:05 ~ 17:15	閉会あいさつ 愛媛大学防災情報研究センター長 森脇 亮

『ツタワールドボク』とは？

ツタワールドボクは、土木技術や土木技術者の重要性・魅力を広く伝えることなどを目的に2017年5月に設立した一般社団法人。前身は一般社団法人九州橋梁・構造工学研究会のツタワールドボク研究分科会。より幅広い活動展開と、産官学問わない会員の拡大を目指し発展的に改組した。

研究分科会当時から、SNSを積極的に活用した活動を展開。このため、拠点は九州にあるものの、賛同者は全国に広がり、土木に直接関係のない学生や主婦などもメンバーに名を連ねている。

〔主な活動〕

福岡市中心部・天神の街を土木技術に触れられる市民大学に見立てた『天神ドボク大学』や、中学校の美術の時間を活用したペーパーブリッジコンテスト、土木写真展など、普段土木との関わりが薄い人たちも巻き込んだ取り組みを実施。



代表理事：片山英資氏

『ME』とは？

MEは、メンテナンスエキスパート〔Maintenance Expert〕を略したもの。

現在の豊かな社会環境・経済活動は、高度成長期の頃より建設・整備された社会基盤施設〔インフラ〕により支えられていますが、これらインフラの高齢・老朽化が進行し、今後どのようにして健全に維持・管理するかが喫緊の課題となっています。このような状況の中、愛媛大学では、産官学協働で実施する教育プログラム「社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座」を提供し、インフラの維持管理技術に関する高度な知識と技術を有する技術者集団を養成しており、プログラムの修了者は『四国メンテナンスエキスパート（四国ME）』として認定されています。

四国メンテナンスエキスパート（四国ME）



会場

愛媛大学城北キャンパス内 南加記念ホール(愛媛県松山市文京町3番)

学内の駐車場は利用できません。公共交通機関を利用してください。

